



大蔵小便り

令和5年10月31日
学校便り No. 7
町田市立大蔵小学校
校長 山崎 聡

〒195-0062 町田市大蔵町286 TEL 042-734-2321 ホームページ: www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310197

多層指導モデル (MIM) の考え方を生かした授業を目指して

校長 山崎 聡

28日の運動会には大勢の保護者の皆様に御来校いただき、子供たちの競技や演技に大きな拍手を送ってくださり誠にありがとうございました。子供たちも練習の成果を十分に発揮できたことと思います。この達成感を大切にして、今後の学校生活に生かしていけるようにしていきます。

さて、11月16日は、町田市教育委員会研究指定校として、研究発表会を開催いたします。本校は、「豊かな心をもつ児童の育成 授業で困り感のある児童を確実に支援する～読みから始める多層指導モデルMIM～」というテーマで2年間研究を進めて参りました。

本校の研究の核となる部分は、アセスメント（児童のそれまでの学習の理解度を分析して状況を把握すること）をとるということです。今までも新しい単元に入る前に、プレテストなどを行い、児童のそれまでの学習の理解状況のある程度把握してから、授業計画を立ててきました。

今回取り組んできたことは、アセスメントをもとに、授業で子供がつまずきやすいだろうという点を事前に把握し、つまずかない手立てをどのようにとるか考えてきました。その一つとして、ワークシートを複数枚用意したり、各教科のドリルソフト教材を有効に活用したりしてきました。

また、昨年度の実態調査では、低学年に限らず、音読で困り感のある児童が少なくないということがわかりました。「すらすら読めない」「文字の切れ目がわからない」などの実態から、特に低学年では「読む」を中心に、読みの指導にも重点を置き、「めぞせよみめいじん」というMIMトレーニングのデジタル版を活用しました。「読み」の指導における最大の難関である「特殊音節」に焦点を当て、文字や語句を正しく読んだり、書いたり、なめらかに読んだりするトレーニングを取り入れました。毎月、客観的なアセスメントテストと連動したトレーニングで、子供がつまずく前に、またつまずきが深刻化する前に、指導・支援を行ってきました。朝の時間を使って、専科教員やサポートルーム教員の協力を得ながら、集中的、柔軟な形態でより特化した指導も行ってきました。

16日の研究発表会では、このような取組の様子や多層指導モデルの考え方を取り入れた国語、算数、体育の授業を行い、市内はもとより市外の先生方に参観していただきます。そして、御意見や御感想を賜ることで、本校の研究の成果と課題を明らかにし、課題については、改めて校内で共有、検討して、今後の子供たちへの指導に生かしていきたいと考えています。

会場の都合で保護者の方に参観していただけないこと大変心苦しく思っています。ホームページ等で紹介させていただきます。どの教科でも毎時間このような取組を行うことが理想ですが、研究を通して学んだ多層指導モデルの考え方を生かした授業を、できるだけ多くの単元で、取り組んでいきたいと考えています。

11月の生活目標

みんなで使うものを、大事にしよう

(生活指導主任 仙頭)

世の中には、「みんなで使うもの」がたくさんあります。学校では、図書室や学級の本、専科の授業で使う教材や教具、休み時間に遊ぶボールや遊具、清掃時間に使うほうき、ちりとり、ぞうきんなどです。また、トイレや流し、給食着なども入るでしょう。その点では、大蔵小学校そのものが「みんなで使うもの」といえます。

それら公共物に対し、「丁寧に使っているか」「後片付けがしっかりできているか」指導しています。また、「もの」だけでなく、「友達」「親・きょうだい・親類」「地域の方」など、「人」も大切にできるように、継続して指導してまいります。

11月の行事予定

日	曜	時	ク委	行事予定
1	水	児		委員会発表集会(栽培委員会・飼育委員会)
2	木	M		校外学習(2年)
3	金			文化の日
4	土			
5	日			
6	月	朝	委	
7	火	M		ゼルビアサッカー教室(5年)
8	水	B		午前授業
9	木	B		午前授業 就学時健診
10	金	M		放課後英語教室 遠足(4年)
11	土			
12	日			
13	月	安		
14	火	M		
15	水	心		
16	木	B		研究発表会
17	金	M		避難訓練
18	土			
19	日			
20	月	朝	ク	校外学習(1年) ゼルビアサッカー教室(6年)
21	火	M		
22	水	B		午前授業
23	木			勤労感謝の日
24	金	M		放課後英語教室 大蔵の輪
25	土			
26	日			
27	月	朝	委	
28	火	M		
29	水	児		交通安全教室 音楽集会(5年連合音楽会発表)
30	木	M		連合音楽会(5年)

研究発表会について

研究主任 余語

本校では、2022年4月より「学習において誰一人取り残さない」を合言葉に、町田市教育委員会研究指定校として、「豊かな心をもつ児童の育成 授業で困り感のある児童を確実に支援する～読みから始める多層指導モデルMIM～」をテーマに全学級、全教職員で研究に取り組んできました。

11月16日(木)には、その成果の発表会を開催いたします。当日は、5時間目にいくつかの学級の授業を市内外の教員等に公開いたします。公開がある学級は14:30頃の下校、公開がない学級は12:50頃の下校を予定しております。公開する学級については、各学年の学年だよりを御覧ください。よろしくお願ひいたします。

ふれあい月間 (情報モラル教育)

生活指導主任 仙頭

クロムブックをはじめとした情報通信機器やインターネット等の活用の仕方によって、人を傷付けたり、自他の権利を侵害したりしてしまうことがあることについて学びます。情報モラルの大切さについて、一人一人が「自分事」として捉えられるようにするために、新しく知ったことを今後どう生かすか書いて振り返ったり、話し合って考えを形成したりする活動に力を入れていきます。

東京都教育委員会ホームページ「とうきょうの情報教育」に掲載されているSNS東京ノートを活用して学習を進めます。保護者向けのページもございますので、お時間があればご覧いただき、ご家庭でもお子様とインターネット活用の約束を決めたり、見直したりする機会にしていただければ幸いです。

なわとびチャレンジ

体力向上主任 山浦

毎年大蔵小学校では、子供たちの体力を向上させるための取り組みを行っています。今年度は1年を通して、縄跳びに挑戦しています。この「なわとびチャレンジ」は全学年児童レベル1～レベル4までの縄跳びカードに挑戦し、基礎的な体力の向上を狙うものです。

この取組をきっかけに運動に対する関心を高め、日常的に運動する機会を増やしたいと考えております。今後とも御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。